

## 日本体育測定評価学会 平成 30 年度 第 3 回理事会 議事録

日 時：平成 31 年 3 月 1 日（金曜日） 16:00～17:54

場 所：札幌国際大学サテライトキャンパス（講義棟 7 階 L702）

出席者：稲垣（会長）、村瀬、太田、武藤（副会長）、池上、酒井（監事）、

長澤（理事長）、佐藤進、山次（副理事長）、

石原、北林、小林、坂井、佐藤敏、中田征、萩、松浦、宮口、山田（理事）

書面出席者：大藏、木塚、鈴木、高橋、田中、中田由、中谷、林、涌井（理事）

欠席者：なし

<定足数の確認>

議長（長澤理事長）が出席者と書面出席者による委任状の合計が定足数を満たしていることを報告し、開会を宣言した。

<会長挨拶>

稲垣会長より、開会の挨拶があった。

<議事録署名人の選出>

議長が議事録署名人に石原理事と萩理事を指名したい旨を発言し、一同に承認された。

議 題：

### I. 協議事項

#### 1. 総会における審議事項および報告事項(案)

- 1) 平成 30 年度学会賞・奨励賞(案)について、中田<sup>征</sup>学会賞選考委員長より総会資料 8 (案)および資料 F に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり学会賞 1 編が承認された。
- 2) 2019 年度事業(案)について、長澤理事長より総会資料 6 (案)に基づき説明があり、審議の結果、原案が承認された。
- 3) 2019 年度予算(案)について、長澤理事長より総会資料 7 (案)に基づき、2019 年度は、「会員会費収入」は、これまでの会員推移から 290 名で見積もると減額になること、サーバー管理費について、これまでは勝美印刷の好意によって無償で借用していたがセキュリティ等も踏まえて「ウェブサイト・サーバー費」を新たに計上したこと、上記のことによる収入減と支出増の理由から、「研究助成費」は、大藏研究推進・研究助成委員長と協議・承諾の上、15 万円に減額することの説明がなされた。稲垣会長より今後、「委員会費」等も踏まえ事業案を検討する必要があるとの意見も出され、中田<sup>征</sup>庶務委員長より、理事会開催場所等について今後、試算を行った上で検討するとの回答があり、長澤理事長からも、次年度以降に事業の見直しを進めるとの回答がなされた。提案された今年度予算案は、審議の結果、原案が承認された。
- 4) 名誉会員〔2019 年 4 月 1 日付〕(案)について、長澤理事長より総会資料 8 (案)に基づき、日本体育学会の推薦状況に基づき、「該当者なし」との説明がなされ、審議の結果、原案が承認された。
- 5) その他(報告事項の資料確認など)として、長澤理事長より、総会資料 1～10(案)の説明・確認があり、審議の結果、総会資料 1～10(案)の原案が承認された。

2. 2019 年度研究助成募集要項(案)および案内(案)について、萩研究推進・研究助成副委員長より資料 A①～③に基づき説明があり、長澤理事長より、スケジュールの確認と学会ホームページでは西暦表記に修正するとの補足説明がされた。佐藤<sup>進</sup>副理事長より、資料 A②の「助成額」は「10～30 万」ではなく、予算案に合わせて「10～15 万」に修正する必要があると指摘があり、萩研究推進・研究助成副委員長より修正するとの回答があった。審議の結果、原案が承認された。

3. 日本体育測定評価学会第 19 回大会について、山次学会大会副委員長より資料 B に基づき、福井県で 3 月上旬に開催予定であるとの説明があり、日程や会場については、他学会との同時期の開催は避け、また、会場も福井駅近郊のアオッサ、福井大学等で検討・決定する予定であると説明がなされ、審議の結果、原案が承認された。
4. 日本体育学会第 70 回大会専門領域シンポジウム企画等について、山次学会大会副委員長より資料 B に基づき説明があり、シンポジウム企画は日本運動疫学会との共同企画であるとの説明がなされた。中田<sub>征</sub>庶務委員長より、共同企画の場合、謝金はどうなるのかとの質問があり、山次学会大会副委員長より、コーディネーターの辻先生に確認をするとの回答があった。審議の結果、原案が承認された。
5. 本学会の名誉会員推薦の手続きについて、長澤理事長より資料 C ①～③に基づき説明があり、本学会の名誉会員に関する内規に則り今後手続きするとの説明がされた。資料 C ②に基づき 2020 年度は理事会推薦ありが 3 名（池上先生、小澤先生、出村先生）、理事会推薦なしが 2 名（岩波先生、田中先生）該当するとの説明がされた。村瀬副会長より、出村先生と田中先生は評議員歴・代議員歴が同じであるため理事会推薦の有無について説明が必要ではないかとの指摘があり、長澤理事長より、再度確認し、報告するとの回答があった。審議の結果、原案が承認された。
6. その他  
次期学会事務局について、長澤理事長より当日配布資料 H に基づき、「事務局運営に関する内規」の 3 に従い、事務局を移行するか否かの議題が提案された。松浦理事より、任期を 4 年から 6 年に変更してはどうか、太田理事より、あくまでも内規であるため理事会で承認することで任期継続は可能でないか、と意見が出された。審議の結果、長澤理事長より、「内規は変更せず理事会の承認で継続は可能」と提案・確認され、承認された。これに従い、学会事務局は継続して稲垣会長が行うことで承認された。

## II. 報告事項

### 1. 学会事務局報告

- 1) 稲垣会長より、平成 30 年度の会員数は 289 名であると報告があった。
- 2) 稲垣会長より、日本体育学会からの名誉会員推薦依頼については、協議事項 1. 4) で確認された通りとの報告があった。
- 3) 稲垣会長より、2020 横浜スポーツ学術会議組織委員会学術企画委員会 (ICSEMIS 運営委員会) 2020 横浜国際会議の企画提案のお願いについて報告があり、本学会からは企画無しとの報告があった。
- 4) 稲垣会長より、日本体育学会主催 緊急公開シンポジウム 2019 開催のお知らせについて、本学会ホームページに掲載されたとの報告があった。
- 5) 稲垣会長より、日本体育学会 諸委員会委員候補者の推薦について、本学会から和文誌編集委員として、小林理事・涌井理事・坂井理事の 3 名、英文誌編集委員として、中田<sub>由</sub>理事・松田理事の 2 名を推薦したと報告があった。
- 6) 稲垣会長より、日本体育学会組織・事業改革特別委員会 委員候補者の推薦について、本学会から久保田評議員 (東京学芸大学) を推薦したとの報告があった。また、稲垣会長より、事業改革特別委員会では、体育学会の在り方について検討されており、今後は専門性より社会貢献が重要であることや専門領域のシンポジウムの廃止、学会開催主幹校の公募化等、補足説明がされた。
- 7) 稲垣会長より、日本スポーツ体育健康科学学術連合 補助金申し合わせの改訂については特に説明する内容は無いとの報告があった。

- 8) 稲垣会長より、大学改革支援・学位授与機構 諸委員会委員候補者の推薦について、推薦するにあたり学部長経験者等が望ましいとのことから、本学会からは、稲垣会長・宮口理事・萩理事・野田先生（仁愛大学）を候補者として推薦するとの報告があった。
- 9) その他として、長澤理事長より、国土倫理委員長の理事辞任に伴い、倫理委員長は佐藤<sup>敏</sup>委員が委員長を務めるとの報告があった。

## 2. 各委員会報告

- 1) 庶務委員会(報告なし)
- 2) 編集委員会

佐藤<sup>進</sup>編集委員長より、資料Eに基づき、論文審査状況、英文機関誌アクセス件数、和文機関誌第18巻編集状況、和文機関誌掲載広告募集結果、学会大会「優秀発表」選考等について報告があった。なお、資料Eについて、和文機関誌の受理を「4⇒5編」、査読中を「7⇒6編」、和文機関誌第18巻編集状況の原著論文を「3⇒4編」、資料1編と訂正がなされた。また、J-STAGEへの公開・移設作業に伴う予算については、会計と相談の上、検討するとの報告があった。

- 3) 学会大会委員会

宮口学会大会委員長より、資料Bに基づき、日本体育測定評価学会第18回大会の発表演題数は67演題との報告があった。なお、資料Bについて、発表演題数は「65⇒67演題」、「ポスター発表35演題⇒37演題」と訂正がなされた。

- 4) 研究推進委員会・研究助成委員会

長澤理事長より、資料A①および総会資料8(案)に基づき、平成29年度研究助成報告書の審査結果(2件)と事業の報告義務についての確認、平成30年度研究助成事業の報告があった。

- 5) 渉外委員会(報告なし)

- 6) ホームページ委員会

長澤理事長より、協議事項1.3)の補足説明がなされ、小林委員長からも、セキュリティの重要性について補足説明がなされた。

- 7) 将来検討委員会

山次将来検討委員長より、資料D①、資料D②に基づき、統計相談のコーナー実績報告、統計・測定評価セミナーおよび専門領域シンポジウムに関するアンケート結果について報告があった。学会誌購入希望者は3名と報告された。また、体育学会の優秀発表選考について、現行の上位2名から総演題数の1割に変更するかについては、II.報告事項.6)にもあるように体育学会の動向を見据えて検討するとの報告があった。なお、資料D①について、「日本フェンシング協会⇒日本テコンドー協会」と訂正がなされた。

- 8) 倫理委員会

佐藤<sup>敏</sup>委員長より、現在、申請件数は0件との報告があった。

## 3. その他

- 1) 日本体育学会政策課題化検討分科会について

萩理事より、日本体育学会政策課題化検討分科会の説明がなされ、分科会の結果については、随時、メール報告を行っているとの報告があった。

- 2) 会長補佐等の分掌事項に関する進捗状況について

稲垣会長より、長澤理事長に進捗状況の確認があり、資料Gに基づき、各担当理事および長澤理事長より、進捗状況の報告があった。

- 3) 日本体育学会 組織・事業改革特別委員会委員報告について

稲垣会長より、Ⅱ. 報告事項. 6) の通りと報告があった.

[事前配布資料]

- 資料A① 研究推進委員会・研究助成委員会 理事会資料
- 資料A② 平成 31 年度 研究助成募集要項(案)
- 資料A③ 平成 31 年度 研究助成募集案内(案)
- 資料B 学会大会委員会 理事会資料
- 資料C①, ② 日本体育学会 名誉会員の推薦に関する資料
- 資料C③ 名誉会員に関する内規
- 資料D① 将来検討委員会 理事会資料
- 資料D② 日本体育学会第 69 回大会専門領域アンケート結果
- 資料E 編集委員会 理事会資料
- 資料F 学会賞選考委員会 理事会資料

[当日配布資料]

- 総会資料(案) 総会次第および総会資料【当日配布】
- 資料G 会長補佐等の分掌事項に関する資料
- 資料H 事務局運営に関する内規

以上で、議事を終了し、以って散会とした.

この議事録が適正に作成されていることを認めます.

議事録承認 2019 年 3 月 13 日

議事録署名人 石原 一成 印

議事録署名人 萩 裕美子 印

議 長 長澤 吉則 印

以上

[※平成25年度第1回理事会議事録から、学会ホームページ公表用議事録には議事録署名人および議長の直筆署名と印は示さず、署名捺印された書類は学会事務局で保管することになりました。]